

区政への一般質問(要旨)

〈全文は、板橋区議会ホームページに掲載します〉



間中りんぺい (自民党)

小豆沢公園の改修計画を問う

【質問】小豆沢公園の改修に伴い、これまでに4回の意見交換会が開催された。今後の計画への意見反映と工事着手までの計画について見解は。【区長】現在、意見交換会で出された様々な意見や要望を検証し、反映の方法について検討している。工事着手は30年10月、完成は32年5月を予定している。

区営自転車駐車場のモニュメント自主改修について問う

【質問】上板橋駅北自転車駐車場のモニュメントの劣化が激しく、地域住民が主体となって修繕する計画がある。モニュメントは区が設置したもので、修繕の許可を得たがその後の進め方や手続きの方法など、区の取決めがなかった。地域の自主的行動にスムーズな対応ができるよう、手続きなどの整備をすべきでは。【区長】区には設置者としての責務があり、作業内容、事故発生時の責任の所在など、要件整理の必要がある。区民



2つの賞を受賞した「赤ちゃんの駅」

【区長】利用者が気軽に子育ての相談ができるよう、相談機能があることを周知する音に関するユニバーサルデザインについて問う

【質問】災害時に外国人や障がい者へ、容易に情報伝達や避難誘導を行う方法について



安井一郎 (自民党)

南海トラフ臨時情報を問う

【質問】東海地震を含めた南海トラフ地震発生の可能性が高まった場合、29年11月から臨時情報という形で気象庁が情報発信をすることとなった。この見直しを機に区の対応はどう変わるか。【区長】今後の法改正などを踏まえて、地域防災計画を修正し、体制の構築と必要な対応を図っていく。

荒川下流タイムラインを問う

【質問】荒川下流タイムラインは27年から運用されているが、近年の水害は、様々な現象が複合的に起きている。区は複合的に対応するための、区の施設ではどのような方法を想定しているか。【区長】緊急時の生活情報をまとめた文書を、ふりがなや複数言語で提供。また、避難所での留意事項をまとめた文書を備蓄倉庫に備えている。

プログラミング教育を問う

【質問】32年度から始まる小学校のプログラミング教育について、埼玉県戸田市では既に具体的な構想が練られていると聞く。区のICT環境の強みをいかし、攻めの意識で準備を進めるべきでは。【教育長】国などが今後整備する指導事例集や、他の学校の実践状況なども参考に、資質・能力の育成を図っていく。※以上のほか、板橋区版AIP、地域相談から、投票用紙への他事記載について質問があった



元山芳行 (自民党)

区長公約と区政経営を問う

【質問】①区長が掲げた公約の達成度と、「東京で一番住みたくなるまち」についての現状の認識は。②障がい者が日常的にスポーツに取り組める環境整備と、パラスポーツの振興を求め、区長の見解は。③経常収支比率の現状について、23区比較と、区長就任時との数値の違いについての要因は何か。【区長】①就任以来、公約に基づく施策・事業を様々な展開してきた。現在の計画に基づく取り組みは順調に進捗しており、東京で一番住みたくなるまちの実現へ着実に進んでいると認識する。②小豆沢体育館プール棟など、障がい者が利用できる体育施設の整備を行い、誰もがスポーツに親しめる環境の提供に努めてきた。引き続き障がい者スポーツの普及啓発や競技レベルの向上に貢献していきたい。③28年度の経常収支比率は83.5%であり、23区では5番目に高い。就任時は71%で、当時の順位も5番目に高く、23区の充実を求め、各機関相互の連携を一層強めて支援する。

子どもの発達障がいについて問う

【質問】子どもの発達障がいに対する区の取組みの現状と今後の方針は。【区長】健康福祉センターでの検診や育児相談、子ども発達支援センターでの専門相談などで情報提供や助言を行っている。引き続き相談体制

公園の高木の維持管理を問う

【質問】公園の高木の管理について、より踏み込んだ取り組みを。区の見解は。【区長】剪定が難しい樹木について、29年度より特殊技術による剪定を実施している。今後も枝折れや倒木を防ぐため、維持管理に努めていく。



しば佳代子 (公明党)

医療的ケア児の支援を求めて

【質問】現在、居宅訪問型保育事業を行っているが、医療的ケア児や、重度障がい児が友達と交流できるような安心できる場所の設置を。【区長】保育園における受け入れなどは、スキルを持った看護師・保育士の確保などの課題がある。課題を整理し先進区の状況を研究していく。

大人の発達障がい者支援センターについて問う

【質問】①円滑な事業運営ができるよう準備部会などのような内容・スケジュールを進めるのか。また、開設時期はいつになるのか。②センター長の人材確保については優秀な人が必要。決定時期は。③開設にあたり、当事者の意見を聴きながら進め、支援開始後も、課題討議ができることが望ましい。見解は。【区長】①開設にあたって

6次産業化に向けた取組みについて問う

【質問】6次産業化への期待が高まっている中、中小企業診断士などを活用し、農産物調査を行ってはどうか。【区長】導入の可能性については、現在調査中であるが、6次産業化の成功の可否については、農業者の意欲と努力



田中いさお (公明党)

防犯カメラの維持管理助成金について問う

【質問】安心で安全な商店街を確保するためにも、防犯カメラの設置・維持・改修について、より積極的な支援が